

旭中央病院を住民の手に取り戻そう！

旭中央病院は住民の財産です

「福祉施設は民間に」旭中央病院検討委員会

今、旭中央病院の現状に、多くの皆さんが不満と不安を感じているのではないのでしょうか。

旭中央病院のあまりにも酷い現状に、旭市議会も外部から委員を招き「旭中央病院検討委員会」を設置し検討を始めました。しかし、この外部からの委員のひとりには、第1回の検討委員会で「(旭中央病院は)老健、ケアハウス、特別養護老人ホームなどをやっている。こうしたものは民間がやれることで、民間にまかせるべきであというの(国の)ガイドランの趣旨でもあるので検討いただきたい。大きければいいものではない」「など発言しているのです。住民の財産であり、地域で迎える老後の安心につながる施設を「民間に任せればいい」と言っているような無責任な人物を委員に招いて議論し、今後の旭中央病院の方向を決めてしまっているのでしょうか。

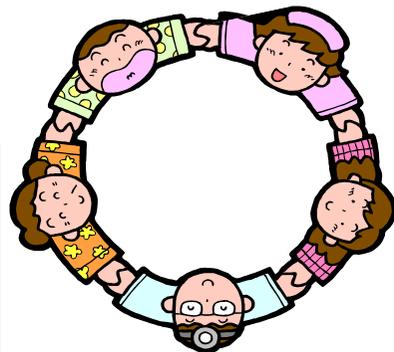


病院の体質を改めることが大切

旭中央病院を再生するのに、経営形態の見直しは全く関係ありません。それどころか、経営形態の見直しをすれば、職員は旭市職員の身分を失い、賃金・労働条件は更に切り下げられ、大量の職員が退職して病院が維持できなくなる事態を招くだけです。

今の旭中央病院の問題は、とりわけ吉田病院長になってから強まった、病院内の情報会議会や市長も含めた外部に対し一切隠し、民間医療コンサルタントを幹部職員に招き入れ、それら一部幹部とだけで病院運営をしている体質です。この体質を改め、職員や住民に開かれた、民主的な運営をする病院にすることが必要です。

旭中央病院は、住民が守り発展させてきた大切な財産です。外部から来た民間コンサルタントや、無責任な「有識者」に勝手にさせるわけにはいきません。一緒に、まじめに地域の住民要求に応える旭中央病院に生まれ変わらせましょう。ご意見や情報をお寄せください。



旭中央病院・宮本さんを職場に戻し
地域医療を再生させる会

連絡: 千葉市花見川区幕張町5-417-222-111

☎043-213-5071 FAX 043-275-8210

chibaioren@yahoo.co.jp